



ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化検討に関する コンソーシアムへの参加について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長 北尾 吉孝）及びSBI Ripple Asia株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 沖田 貴史）が事務局を務める「ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化検討に関するコンソーシアム」に発足メンバーとして参加いたしますので、お知らせします。

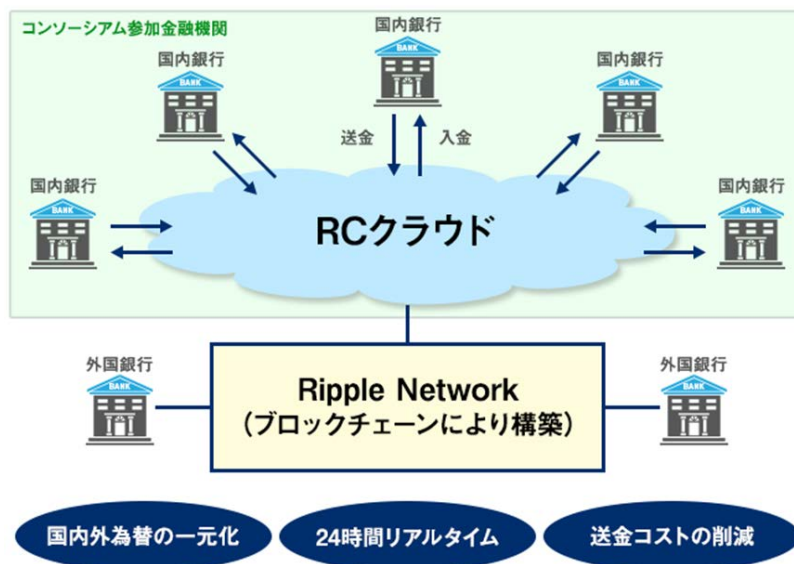
近年のICT（情報通信技術）の急速な進展に伴う顧客行動や社会生活の変化に迅速に対応するため、当行はこれまでフィンテックベンチャーとの業務提携、フィンテックベンチャーへの子会社をつうじた出資、フィンテックを活用した新サービスの提供等を行ってまいりました。

今般、決済分野における新たな取組みとして、今月発足する本コンソーシアムに参加し、ブロックチェーン技術等を活用した新たな送金・決済サービスの検討を開始いたします。

ブロックチェーン技術は、フィンテックの中核となる革新的な技術であり、金融機関システムの安定性を向上させつつ、より柔軟で効率的な送金・決済インフラの構築を実現する可能性を秘めています。

当行はこれより、他のメンバー行と共に、国内外為替業務への活用方法を技術・運用の両面で検討してまいります。

<ご参考> ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化のイメージ



以上